

企画展

羽咋の越中獅子

羽咋から氷見獅子の伝承ルートを考える。

会期 令和4年 2月5日(土) ~ 3月6日(日)
時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)
会場 羽咋市歴史民俗資料館 2階ロビー
主催 はくい獅子舞保存活性化実行委員会
お問合せ 0767-22-5998 (羽咋市歴史民俗資料館)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期を変更する場合があります。
羽咋市歴史民俗資料館ホームページをご確認のうえご来館ください。

特別
展示

氷見獅子招来!!
~羽咋の越中獅子の源流~

氷見市論田の
天狗とカシラ



羽咋市歴史
民俗資料館

Hakui City Museum of History and Folklore



はくい獅子舞
保存
活性化
実行委員会

羽咋の越中獅子のルーツを探る。

羽咋市内には、古くから伝承されている在地型の「能登獅子型」の獅子舞のほか、金沢から伝わった「加賀獅子型」、富山県氷見市から伝わった「越中獅子型」の獅子舞が見られます。3つのタイプの獅子舞が伝承して混在する地域は、石川県内でも他になく、加賀・能登・越中を結ぶ羽咋の地域性をよく伝えています。

今回の企画展では、「越中獅子」が羽咋にどのように伝わったのか、調査研究してきた成果を紹介します。越中獅子と能登獅子は、よく似ているようで、どこが異なるのか、展示で見比べて欲しいと思います。

特別
展示

「氷見獅子」招来。

氷見市論田の天狗とカシラ

羽咋の越中獅子のルーツといえる富山県氷見市論田から、天狗と獅子頭を特別にお借りして展示します。羽咋では、越中獅子を伝承するザイショは15町会ありますが、ルーツをたどると、そのほとんどが氷見市論田から習ったものです。

富山県内では「氷見獅子」と呼ばれ、富山県西部で非常に多く伝承されており、羽咋市・宝達志水町・中能登町・七尾市にも多く見られます。天狗と獅子と一緒に演舞する形態は、能登獅子と共通していますが、天狗の烏帽子や装束のかたち、カシラの構造、氷見獅子特有の演目など、細かく調べていくと、能登と越中のちがいが見えてきます。



羽咋の越中獅子



羽咋市神子原町



羽咋市千石町



羽咋市本江町若部

今年もやります！ シシシアター 映像コーナー

この企画展の名物になりつつある「シシシアター」。今回の展示では、実行委員会特製の市内各地の越中獅子と氷見市論田の獅子舞映像を上映します。勇壮活発な越中獅子の演舞を大型スクリーンでおたのしみください。

しらべてみよう！
羽咋の獅子舞。



はくい獅子舞保存
活性化実行委員会

調査報告書
公開中！！

『羽咋市獅子舞調査報告書』
PDFを公開中！！

公式サイト



獅子舞ビデオ
「羽咋獅子 Tube」

市内の各ザイショの
獅子舞動画公開中！！

YouTube チャンネル



シシトーク2022 中止のお知らせ

今年も「シシトーク」は、会場の「三密」を避けるため中止します。毎年ご参加くださっているみなさま、申し訳ありません。

当実行委員会が誇る「ミスター獅子ペディア・獅子舞博士・歩く獅子舞百科事典」ことメンバー諏訪も残念がっています。彼の真骨頂である「マニアな氷見獅子調べ」の調査研究成果をお伝えしたかったのですが、残念です。次回こそは、お会いしましょう！



メンバー諏訪たけし